

Title	明治期の議会政治と内閣：政党と藩閥政府はなぜ歩み寄ったのか
Sub Title	Parliamentary politics and cabinet in Meiji Japan
Author	末木, 孝典(Sueki, Takanori)
Publisher	慶應義塾大学
Publication year	2022
Jtitle	学事振興資金研究成果実績報告書 (2021.)
JaLC DOI	
Abstract	<p>2年計画の1年目である。今年度は基礎文献の購入と研究会での発表を行い、並行して論文発表を準備する計画である。</p> <p>結果として、明治期の内閣と議会がどのような形で歩み寄ったのかについて、順調に研究を進めることができた。まず、明治期の議会と政治家に関する基礎文献は計画通り購入を進めることができた。特に手薄であった行政学関連の知識を得ることができた。また、政党の政務調査に関する研究会での発表も無事こなすことができた。</p> <p>具体的には、今年度は政党側（自由党系）の政務調査の体制、内容、水準について調査を進めた。その結果、既存研究で言われてきたよりも早い時期から政務調査が開始され、その調査は網羅的で、大部の報告書が5冊提出される本格的なものであることが分かった。また内閣機構改革や後の行政整理につながる冗費節減の提案がなされていた。これについては来年度中の論文発表を予定している。藩閥側の抱えていた課題についても調査を開始し、現在のところ、各時代の内閣機構改革案をまとめ、欠けていた機能について検討している。</p> <p>なお、昨年度学事振興資金の補助を受けた研究の成果として「戦前期『外交通』議員と新外交-望月小太郎の外交論を中心に-」を『法学研究』に投稿し、95巻4号での掲載が決まった。</p> <p>In this year, I bought many books and speech at the researcher's meeting two times. And I wrote the research paper about the parliamentary politics and cabinet in Meiji Japan.</p> <p>Especially I found the Liberal Party in Meiji begun the Political investigation before being told. They went to the many areas, and investigated exhaustively. So they could suggest the reform plan of Government Organization and fiscal cuts. I will complete the paper. And I will also research the reform plans of Japanese Government in Meiji and Taisho era, from 1880's to 1920's. To integrate the two parts of aspects, I will clear the actual condition of relationship between the Party and the Government in Modern Japanese political history.</p>
Notes	
Genre	Research Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=2021000003-20210094

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

研究代表者	所属	高等学校	職名	教諭	補助額	200 (B) 千円
	氏名	末木 孝典	氏名 (英語)	SUEKI, Takanori		
研究課題 (日本語)						
明治期の議会政治と内閣—政党と藩閥政府はなぜ歩み寄ったのか—						
研究課題 (英訳)						
Parliamentary Politics and Cabinet in Meiji Japan						
1. 研究成果実績の概要						
<p>2年計画の1年目である。今年度は基礎文献の購入と研究会での発表を行い、並行して論文発表を準備する計画である。</p> <p>結果として、明治期の内閣と議会がどのような形で歩み寄ったのかについて、順調に研究を進めることができた。まず、明治期の議会と政治家に関する基礎文献は計画通り購入を進めることができた。特に手薄であった行政学関連の知識を得ることができた。また、政党の政務調査に関する研究会での発表も無事こなすことができた。</p> <p>具体的には、今年度は政党側(自由党系)の政務調査の体制、内容、水準について調査を進めた。その結果、既存研究で言われてきたよりも早い時期から政務調査が開始され、その調査は網羅的で、大部の報告書が5冊提出される本格的なものであることが分かった。また内閣機構改革や後の行政整理につながる冗費節減の提案がなされていた。これについては来年度中の論文発表を予定している。藩閥側の抱えていた課題についても調査を開始し、現在のところ、各時代の内閣機構改革案をまとめ、欠けていた機能について検討している。</p> <p>なお、昨年度学事振興資金の補助を受けた研究の成果として「戦前期『外交通』議員と新外交—望月小太郎の外交論を中心に—」を『法学研究』に投稿し、95巻4号での掲載が決まった。</p>						
2. 研究成果実績の概要 (英訳)						
<p>In this year, I bought many books and speech at the researcher's meeting two times. And I wrote the research paper about the parliamentary politics and cabinet in Meiji Japan.</p> <p>Especially I found the Liberal Party in Meiji begun the Political investigation before being told. They went to the many areas, and investigated exhaustively. So they could suggest the reform plan of Government Organization and fiscal cuts. I will complete the paper. And I will also research the reform plans of Japanese Government in Meiji and Taisho era, from 1880's to 1920's. To integrate the two parts of aspects, I will clear the actual condition of relationship between the Party and the Government in Modern Japanese political history.</p>						
3. 本研究課題に関する発表						
発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)			